

本母性保護医協会会長), 袖井孝子(お茶の水女子大学教授), 千葉一男(新王子製紙(株)代表取締役社長), 福田敏一(明治学院大学学長), 南裕子(兵庫県立看護大学学長), ○宮澤健一(社会保障研究所顧問), 宮武剛(毎日新聞社論説委員), 村瀬敏郎(日本医師会会長), 山崎倫子(日本女医会名誉会長), 山本正也(日本アクチュアリー会参与), ◎山本正淑(日本赤十字社社長), 吉原健二(厚生年金基金連合会理事長)

(専門委員) 網野武博(東京経済大学教授), 上野千鶴子(東京大学教授), 大淵寛(中央大学教授), 岡崎陽一(日本大学教授), 清家篤(慶應義塾大学教授), 濱英彦(成城大学教授), 廣嶋清志(人口問題研究所人口政策研究部長), 伏見恵文(社会保障研究所研究部長)

人口問題と社会サービスに関する特別委員会(◎委員長, ○委員長代理/平成7年6月29日現在)

(委員) 阿藤誠, 井上俊一, 日下公人, 河野稠果, 袖井孝子, 南裕子, ◎宮澤健一, 宮武剛, 山崎倫子, ○吉原健二

(専門委員) 網野武博, 上野千鶴子, 大淵寛, 清家篤, 廣嶋清志, 伏見恵文

(廣嶋清志記)

日本人口学会第47回大会

日本人口学会(会長:安川正彬)の第47回大会は,平成7年6月8日(木)と9日(金)の両日にわたり,福岡市のシーホークホテル,コンベンションホールにおいて開催された.本大会は,福岡大学医学部の重松峻夫教授を運営委員長とする大会運営委員会の多大な努力により,盛会に行われた.本大会は例年より報告数が多く,活発な討議がなされた.

本大会のシンポジウム,共通論題,自由論題の題名及び報告者は次のとおりである.

○シンポジウム

「人口ゼロサム社会の地域問題—九州圏を中心として—」

〈座長〉重松峻夫(福岡大学)
岡田實(中央大学)

〔報告〕

1. 日本人口の動向と地域 阿藤誠(人口問題研究所)
2. 新地方の時代の到来と九州経済 森本廣(九州経済調査会)
3. 保健福祉の地域問題 重松峻夫(福岡大学)
4. 地域政策—高齢化と人口再生産— 大江守之(人口問題研究所)

〈討論者〉濱英彦(成城大学)
杉野元亮(九州共立大学)

○共通論題 [A部会]

「出生の社会経済学—公共財としての子ども」

〈組織者〉高橋重郷(人口問題研究所)
〈座長〉森岡仁(駒沢大学)

〔報告〕

1. 子供と社会性—公的欲求を充足するための「財」— 杉野元亮(九州共立大学)
2. 経済政策の視点から 石南國(城西大学)
3. 家族政策の視点から 小島宏(人口問題研究所)

〈討論者〉大谷憲司(関西大学)
大淵寛(中央大学)

○共通論題 [B部会]

「人口と世代—戦後の人口変動との関連において」